

〈主は陶器師〉

イザヤ64：8



* 星野富弘さん 『風の旅』

心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りにたよるな。あなたの行く所どこにおいても、
主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。 箴言3：5、6

主の導きという「流れ」がある。だからそれに任せて道筋をまっすぐにしてくださるお方と共に行けば、必ずたどり着くところがある。

主は陶器師。私たちはその手の中にある器

器づくり3つの段階

①土づくり ②器の形成 ③焼く

人類最初の人、アダムも土から造られた

神である主は土地のちりで人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。

そこで人は生きものとなった。 創世記2：7

ただの土(塵^{ちり})が、陶器師の手によって形ある器となる

◇土も生きていて、反発するので十分に練り続ける「土殺し」という作業を行う

陶器師の主の手の中にある自分が、自我を主張しまくって反発している！
ああ、陶器が陶器を作るものに、抗議するように自分を造った者に抗議する者。粘土は
形造る者に、何を造るのかとか、あなたの作った物には、手がついていないなど言うだろうか。

イザヤ45：9

主のお心もわからない、主のことばも悟れない、主の側でも用いにくい。

*戦時中に宗教弾圧され投獄された牧師

◇神が器を練られるのは、器自体を誇るためではなく、その器に主の素晴らしい
宝を入れるため。器を価値あることに用いるため。

私たちは、この宝を、土の器の中に入れているのです。それは、この測り知れない力が
神のものであって、私たちから出たものでないことが明らかにされるためです。Ⅱコリント4：7
土の器はもろく弱い存在。でもその中に神の素晴らしい福音を宿している。

◇碎かれ練られた器。その器の欠けから、イエス様の十字架の愛、優しさ、謙遜が
溢れ流れ出る。

♪土の器

土の器 ひびだらけのわたし そのひびからあなたの 光がこぼれ 輝く
土の器 ひびだらけのわたし そのひびからあなたの 愛が溢れ流れる
こんなわたしでさえも 主はそのまま愛してくださる
だから今 主の愛に 応えたい わたしの全てで
用いてください主よ わたしにしか できないことが 必ずあるから